

▶▶ オプションユニット

● IIPユニット



● 全抜きラベル搬送コンベア



Coming soon

- 裏面、糊面印刷装置
- ターンバー装置
- チルロール(冷却ロール)
- タブレットコントローラー

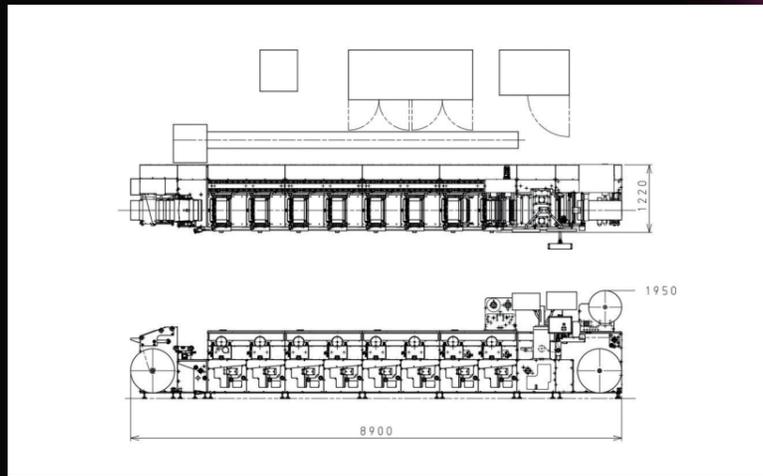
※その他装置も承ります。

SMW-Tzero-350

独自の印刷見当自動調整・監視システムで

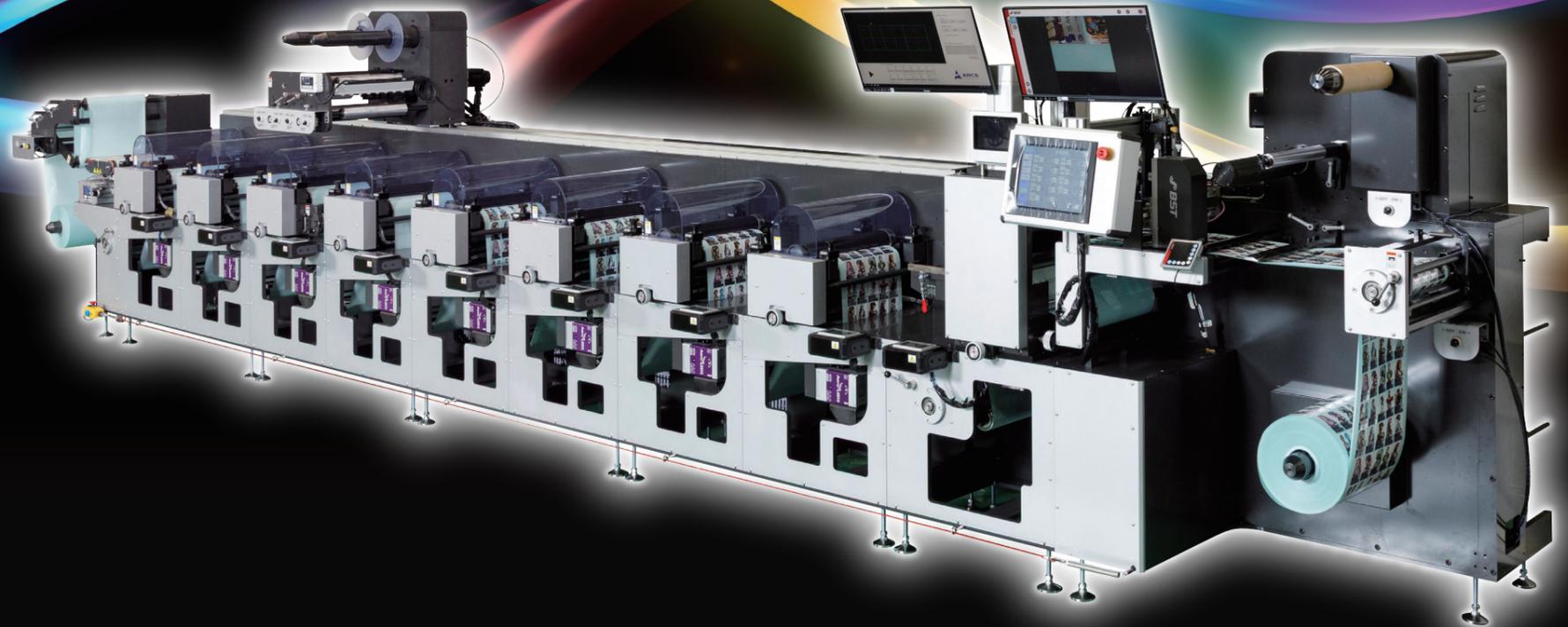
スキルレスと生産効率アップを実現する。

▶▶ 外形図



▶▶ 主な仕様

製品:	輪転フレキシオンラベル印刷機
原反幅:	最大:350mm(14.8") 最小:120mm(4.7")
原反の厚さ:	70 ~ 400μm
印刷面積(最大):	クロス方向:最大340mm(13.4") ウェブ方向:最大635mm(25")(@T200)
運転速度:	5 ~ 150m/min
イン칭ングの速度:	5m/min
送り長:	203.2 ~ 635mm(8~25") T64 ~ 200, 1/8 inc (3.175mm each)
最大色数:	10色
ダイ:	MAX2ユニット
原反径:	最大φ800mm(31.5")
原反軸:	エアシャフト(3インチ)



SANJO

株式会社 三條機械製作所

本 社

〒959-1151 新潟県三条市猪子場新田1300番地
TEL:0256-45-3143 FAX:0256-45-6146

東京支店

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目11番地 協友ビル
TEL:03-3253-8351 FAX:03-3257-0828

大阪営業所

〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目4番1号 美貴ビル
TEL:06-6271-6987 FAX:06-6271-6982

SANJO

株式会社 三條機械製作所



SMW-Tzero-350

SMWによる新しいフレキソ輪転印刷機SMW-Tzero-350は独自技術の自動見当調整・監視システムを搭載し、見当ズレの調整作業を自動化することで印刷前準備の時間短縮を実現します。

SMW-Tzero-350は基本構成が8色+ロータリーダイカットで、全長は8900mm。印刷速度は最大で毎分150mとなっており、高い生産性を実現します。

また機体は全高が低く設計されており、版を装着するシリンダーを機体の上側から装着する仕様となっているためジョブチェンジの際にオペレーターの作業負担を軽減し、ダウンタイム削減に貢献します。



- スキルレス
- ジョブチェンジの時間短縮
- 生産効率アップ
- 印刷見当精度の可視化

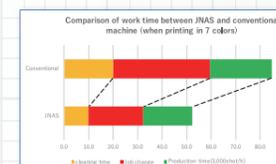
SMW-Tzero-350に搭載されている自動見当調整監視システムARCSは印刷リポート長に合わせて自動で版シリンダーの回転角度を最適な位置に移動します。予め印刷版に追加された各色の色玉間の距離をカメラの画像処理技術で解析し見当調整を自動で行います。自動運転中には見当ズレを監視し、ズレが発生した場合には自動で補正しますので自動運転中に作業者は機械から離れて他の作業を行うことができ生産効率が向上します。ジョブ終了後には個々の印刷結果を数値で表すことで見当精度の可視化を実現します。



▲ ARCSシステム



▲ ジョブ完了後の見当精度結果の表示



▲ 1ジョブあたり32分の作業時間削減



▲ リピートジョブ呼び出し機能

最大で1,000件のジョブの印刷条件を記憶することができ、リピートの仕事であれば前回と同じ印刷条件への設定時間が大幅に短縮できます。



● 印刷ユニット



版シリンダーは印刷ユニット上部のカバーを外して置き換えるだけのためジョブチェンジが容易に実施できます。

● コールド箔ユニット



コールド箔ユニットは標準装備となっており、レールシステムを採用していることでジョブによってコールド箔を任意のユニットで加工することが可能です。

● タッチパネルコントローラー



コントローラーには12インチTFTカラータッチパネルを採用し、ユーザーフレンドリーでシンプルな機械操作を実現します。